

コラム



マンション管理状況届出制度がスタートします!!

マンション管理士 大久保和夫

東京都内の分譲マンション数は180万戸(総世帯数の約4分の1相当)を超え、なかでも着工から40年以上を経過したマンションが増加しています。加えて区分所有者の高齢化という「2つの老い」が進むなか、東京都は昨年3月「東京におけるマンションの適正な管理の促進に関する条例」を制定しました。都では今後、さまざまな対策を講じる予定です。

その第一段階として「管理状況届出制度」が4月1日からスタートします。届出義務があるのは1983年(昭和58年)12月31日以前に建築された住戸の数が6戸以上のマンションで、届出の内容は管理組合の運営体制・管理規約の設定・総会の開催・管理費および修繕積立金の額の設定・修繕の計画的な実施などの管理状況に関する事項です。

この届出は行政による管理組合支援の起点となるものですが、都は届出事項に問題がある場合は「管理不全の兆候がある」と判断し、該当のマンションに必要な助言や支援を行います。また、届出がない場合には、その管理組合等は指導や勧告を受けることになります。

届出項目は、いずれもマンションを適切に管理運営していくために重要なポイントで、「管理」のよしあしでマンションの価値が左右されることにもなります。都では、今後、届出制度の対象を昭和59年以降新築のマンションにも順次広げる予定ですので、届出対象のマンションはもちろんのこと、それ以外のマンションを所有する方も、これを機にご自分のマンションの管理状況をこの「届出書」や昨年10月31日公表の「東京におけるマンションの管理の適正化に関する指針」を参考にして確認し、今後のマンション管理に生かされてはいかがでしょうか。



お知らせ 千代田まちづくりサポート通信



《問合せ》協働まちづくり・総務グループ ☎3233-7556

地域交流の拠点づくり、歴史・文化・都市環境の保全活用を支援します!

千代田まちづくりサポート(まちサポ)の「普請部門」では、まちづくり拠点のための空き室リノベーションや歴史的建造物、使われていない空き地などを改修・整備して活用する活動に対して助成をしています。興味のある方はお気軽にご相談ください。

- 活動例 ◇拠点づくり事業
 - ・マンション住民・地域住民の交流拠点
 - ・事務所ビルの空き室などを活用した交流拠点 など
 - ◇歴史・文化・都市環境の保全活用事業
 - ・広場や公園、橋詰広場など小スペースの整備活動
 - ・看板建築など古い木造建築物の保全活用事業 など
- ※募集時期や応募条件などの詳細はお問い合わせください。



助成事例

●古民家のリノベーション
「ちよだニャンとなるcafé」
(千代田区外神田)
昭和27年に施工された旅館「東館」(約20年前に廃業)の一部をリノベーションし、譲渡型保護猫カフェとして開設。不定期でイベントも開催しており、地域交流の拠点として活用されています。

まちづくり活動に対する寄付金を募集中

まちサポで助成対象に選ばれたグループへの寄付金を募集しています。

- 対象者 法人・団体・個人など
- 寄付金額 (1)法人・団体 1口以上(1口=2万円)
(2)個人 1口以上(1口=3千円)
- 募集期間 随時募集
- 寄付方法 寄付者から助成対象グループの口座へ振り込み
(1)寄付者が寄付をしたい助成対象グループを事務局へ連絡
(2)事務局が寄付の申し出があったことを助成対象グループへ連絡
(3)助成対象グループが振り込み先口座を寄付者へ連絡
※詳細はお問い合わせください。

■助成対象グループ まちみらい千代田ウェブサイトをご確認ください。

<https://www.mm-chiyoda.or.jp/machisapo>

(右記二次元コード)



募集 助成グループのイベント情報

〈スプーン・プロジェクト〉

「気まぐれ食堂さるのフライパン #1 ベーグルをつくろう!!」

～世界の食卓を家族で体験してみませんか?～

ある国を代表するおうちごはんを食べながら地域のみんなと交流するランチイベント。第1回目は、イスラエルの朝ごはん「シャクシュカ」と子どもにも大人にも大人気の「ベーグル」がメニューです。子ども同伴の方優先で、ベーグルづくりも体験できます。



- 日時 2月29日(土) 11時～14時
- 場所 salud (サルー)
(千代田区三番町3-10 ナグモクリニック1階)
- 定員 30名(抽選/子ども同伴の方優先)
- 協力 駐日イスラエル大使館
- 参加費 大人1人1,500円、2人目からは+500円
小学生以下の子ども1人は無料、2人目からは+500円
- 申込み 右記二次元コードから参加人数とともにLINEで応募ください。
- 問合せ hello@spoon-projects.co



イベント

ちよだいちばの イベント情報



月間ご当地まつり

寒い冬にぴったりの山口県下関市まつり

～2月28日(金)まで

下関と言えば「ふぐ」。今回の月間ご当地まつりでも下関産のふぐを使った産品が多数集まります。ふぐちりセット・ふぐ雑炊の素・ふぐ骨せんべい・おかき・ふぐ味噌など、多彩なふぐの加工品が楽しめます。

さらに、下関市はふぐだけでなく、あんこうの水揚げが日本一であったり、「塩うに」発祥の地であったりと海産物の宝庫です。

また、長年ジビエにも力を入れており、鹿肉や猪肉の加工品も多種あります。「ふぐだけでない」下関をどうぞお楽しみください。日中の店頭では下関にちなんだお弁当を販売します。

■問合せ ちよだいちば

(千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア1階)

☎&FAX 5577-3846 ※午前中の電話対応はできません。

とらふぐのヒレを使用したお酒

山口県下関市



骨せんべい、雑炊の素など

